

月刊 桜井シュウ

三ツ星議員★★★★

立憲民主党兵庫県第6区総支部 政務活動報告 **165号**



立憲民主党は9月に代表選挙!

物価高と金融政策について閉会中審査!

議員インターンシップ、実施中!

桜井 周 (さくらい しゅう)

[学歴] 美鈴月影幼稚園、鈴原小、南中、県立伊丹高、京都大、京都大院修士、ブラウン大院修士

[職歴] 国際協力銀行勤務、市議会議員 (2期)、衆議院議員 (2期目)、弁理士、行政書士

[家族] 妻、長女、次女、犬 (トイプードル)



桜井シュウはSDGs基本法案を作成し国会に提出!



2024年



立憲民主党は9月に代表選挙を実施!

立憲民主党は、9月7日(土)告示で23日(月・祝)投開票の日程で代表選挙を実施します。立候補できるのは国会議員で、候補者本人以外に20名の国会議員の推薦が必要です。投票するのは、国会議員、衆・参の公認候補内定者、地方議員、一般黨員、サポーターです。

代表選を機会に、立憲民主党は豊富な人材をアピールします。かつては、与野党の国会議員がテレビ番組に出演する機会がありましたが、最近ほとんどありません。与党議員は大臣になれば報道されますが、野党議員にそのような機会はほとんどありません。知らなければ期待もできない。よって、代表選で知ってもらい期待してもらえるように人材と政策をアピールします。

なお、桜井シュウにも立候補資格はあります

が、立候補の予定はありません。代表や党の幹部になれば、国会での協議や全国遊説などで地元は留守がちになります。それでも大丈夫なぐらい地元で盤石であらねばなりません。桜井シュウはまずは足元を固める、地元のみなさまとの意見交換に力を入れています。



暮らしを守るための金融政策を推進!

国会は閉会中ですが、8月23日(金)に衆議院財務金融委員会は閉会中審査を行い、桜井シュウは委員として質問しました。6月23日に通常国会が閉会してから、日本銀行の金融政策が大転換しました。この10年あまりの「アベノミクス」の下での「異次元の金融緩和」は、メリットよりもデメリットの方が大きかったのではないのか質しました。

「アベノミクス」の下で株価は上昇しました。輸出企業は急速な円安で濡れ手に粟の大儲けが株価に反映されました。一方で、輸入物価上昇とともに消費者物価上昇で国民生活はしんどくなっています。景況感のない株高は、利益が一部の金持ちに留まり、国民に広くは行きわたっていないことが問題ではないか、と指摘しました。

今般の日本銀行の金融政策の変更は、金融政策を正常化するものであり、立憲民主党の新しい

金融政策(2023年2月に発表、桜井シュウも執筆メンバー)に沿ったもので評価します。しかし、今後の日本経済には更なる困難があります。というのは、この20年の小泉構造改革とアベノミクスで、目先の利益を追うようになり、経済格差が拡大しました。日本の強みが失われた結果、日本経済では世界第2位から第4位に転落しました。

かつての日本経済の強みは、中長期の利益を追求することと、適正な所得再配分(一億総中流)で多くの人にチャンスがあることでした。桜井シュウはかつての日本の強みを取り戻すために、賃上げと物価の安定、人材育成、研究開発の推進を提案しました。



ガザ地区の人道危機解決に向けてノルウェーや国連などと連携!

昨年10月にハマスがガザ地区から越境してイスラエルを攻撃したことに對して、イスラエル軍がパレスチナ・ガザ地区に進攻。学校や病院までも攻撃対象となり、多くの犠牲者が出ています。これ以上の殺戮を止めたいとの思いで、衆議院は「ガザ地区における人道状況の改善と速やかな停戦の実現を求める決議」を採択しましたが、状況は改善していません。

ノルウェーは、1993年8月にイスラエルとパレスチナとの「オスロ合意」を取りまとめ、今年5月にはアイルランドとスペインとともにパレスチナを国家して承認するなど解決を模索しています。桜井シュウは、駐日ノルウェー大使と一対一で意見交

換(通訳もなし)を行い、日本が取りえる取組みを模索しました。パレスチナ和平のためには「オスロ合意」の趣旨である「二国家解決」を実現すべきであり、そのためにはパレスチナの国家承認が必要とのこと。日本もこのような動きに協調すべきと考えます。

また、ガザ地区で住民を支援しているUNICEF(United Nations Children's Fund: 国連児童基金)やUNOPS(United Nations Office for Project Services: 国連プロジェクトサービス機関)、国境なき医師団などNPOから現地の惨状をヒアリングするとともに、日本政府に支援の追加を要請しました。

2021年7月の選挙で自民党と維新の会の推薦を受けて当選した斎藤知事に、数々の疑惑が浮上。兵庫県議会では立憲民主党県議団などの提案により百条委員会を設置(地方自治法100条)。現在、委員会で元西播磨県民局長の内部告発文書の真偽を調査中です。調査結果が出てから斎藤知事の進退を問うべきとの意見があります。しかし、桜井シュウは、即刻の辞職を求めています。

理由の第一に、内部告発者を探し出し不利益処分を行ったことは公益通報者保護法違反で

す。第二に、内部告発には事実が多く含まれており、斎藤知事の「嘘八百」という発言こそが嘘八百であり、斎藤知事の方が「公務員失格」だからです。第三に、斎藤知事は百条委員会の調査を妨害しており、斎藤知事の下では真相が解明できません。第四に、斎藤県知事は記者会見で「県民の負託」と繰り返し発言していますが、世論調査で県民が信任していないことは明らかです。それでも「県民の負託」というのであれば、一旦、県知事を辞職して出直し選挙において県民の審判を仰ぐべきです。

今後、具体的にどうするか？

知事を辞めさせる方法として県議会での知事不信任案の可決(3/4以上の賛成)があります(地方自治法178条)。百条委員会の設置の採決では、維新の会、公明党、自民党の一部が反対した結果、賛成50名・反対35名でした。この時点での採決行動では不信任への賛成が

3/4に達しません。

知事不信任案が可決されたときには、知事は県議会を解散することができます(地方自治法178条)。県議会は、県議会の解散・選挙という振り返りを恐れずに知事不信任に踏み込むべきです。

2024年夏も議員インターンシップを実施中!

若者に政治への関心をもっと持ってもらうために、桜井シュウは毎年、大学の春休みと夏休みに議員インターンシップを実施しています。今夏も多くの学生が参加しています。そのうちの1人に意気込みを語ってもらいました。

関西学院大学法学部1回生 K.S.

私は今回の活動を通じて、「政治とは何か」「政治家とは何か」を学ぼうと思います。若者の政治離れは非常に問題です。そんな環境を変えるために。まず自分から一歩進んでみようとも思い、参加を決めました。

投票権を得た私ですが、思えば政治について詳しく知っているわけではありません。適当に政治参加することはしたくありません。今回の活動で、政治の仕組みを知り、今の政治の流れを正しい知識を持って理解し、正しく自分で批判し、一票を価値あるものにできる人間になります。実際の政治家の下で政治を学ぶことは、最も早く、最

も現実に即した知識を得られる貴重な機会です。常に考えながら、活動の中で得た知識を生かした政治参加ができるよう過ごしていこうと思います。

また私にとってテレビの先の人でしかない政治家についても知ることで、より政治に深く興味を持てるようになっていっています。政治家と政党の関係や、信念の違いを学び、「政治」を立体的に見られるようになります。

意欲的に活動に参加することで、意義あるインターンにしようと思います。桜井さんの政治活動に参加させていただく中で、皆さまとお会いすることもあると思います。その時はどうぞよろしくお願いいたします。

【政治コラム】政治には、お金がかかるのか？

テレビで政治評論家が「政治にお金はかかる、キレイ事はムリ」と言うのと、お金のかからないクリーンな政治の実現はムリなのかと、あきらめてしまうかもしれません。しかし、**桜井シュウはお金がかからない政治を実践中**です！政治は大金をかけなくてもできますし、裏金はもっての他です。

たしかに、お金をかけて秘書をたくさん雇えば、その分、選挙では有利になります。しかし、お金を集めた方が勝ち、となれば、政治家は金集めに必死になり、お金を出してくれる人・企業の言いなりになってしまいかねません。政治資金パーティ三昧では政策づくり

の時間はなくなります。

本来あるべき政治は、国民のために働くことであり、政策づくりに必死になるべきです。ですから、お金の集め方と使い方を制限することで、不毛な集金競争とお金ジャブジャブの時代は、もう終わりにしましょう！

我が国は1,000兆円以上の借金（公的債務）を抱えるなど国家財政が厳しい状況の中、**自らの政治活動ですら経費を切り詰められない議員に国家財政を託して大丈夫でしょうか？**桜井シュウは全ての活動・政策でコスト（費用対効果）を追求します！

【案内】青空対話集会（屋外での集会ですので、雨天の場合には中止します。）

9月22日、10月27日、11月24日に開催！
（毎月第4日曜日に宝塚・川西・伊丹で開催）

11:00～12:00 阪急宝塚駅 西側 ゆめ広場
14:00～15:00 川西能勢口駅 アステ川西デッキ
16:00～17:00 阪急伊丹駅 北側ロータリー

三ツ星議員★★★★とは

活動量の多い国会議員に与えられる称号です。政策を評価するNPOが全ての国会議員について、①議員立法の提案する、②本会議・委員会での質問数・質問時間、③質問主意書の提出数などに基づいて評価するものです。桜井シュウは、4年連続で三ツ星国会議員の表彰を受けました。

発行 立憲民主党兵庫県第6区総支部長・衆議院議員

桜井 シュウ

〒664-0858 伊丹市西台5-1-11

TEL ▶ 072-768-9260

FAX ▶ 072-768-9261

e-mail ▶ sakuraishu.office@gmail.com

URL ▶ <https://www.sakuraishu.net>



桜井シュウの政治活動へのご協力をお願い

●ポスティング

伊丹市・宝塚市・川西市の各ご家庭に配布しております。ご近所周辺など可能な範囲・枚数だけで結構ですので、ご協力をお願い致します。

●ポスター掲示

ご自宅の塀・外壁、駐車場のフェンスなどに桜井シュウのポスターを貼って下さい。またご近所に人通りが多く、ポスターを掲示していただけた場所がありましたらご紹介下さい。

●政治献金

一人でも多くの方に国政報告をお届けするために、カンパをお願い致します。お振込みいただく場合は、恐れ入りますが手数料のご負担をお願い致します。
（※個人献金ができるのは日本国籍を持つ方に限られます。）

■お振込先：

三井住友銀行 伊丹支店 普通4719556「桜井周後援会」
ゆうちょ銀行 00970-8-332979「周山会」

ご意見・ご相談、お気軽にご連絡下さい！ ※直接書き込んで（別の様式でも可）ファックスやメールで送り下さい。

お名前 ▶

お電話番号 ▶

ご意見 ▶

CP
立憲民主
The Constitutional
Democratic Party of Japan

立憲民主党
立憲民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区
永田町1-11-1
TEL 03-6811-2301
FAX 03-6811-2302

兵庫県第6区版